

(臨床研究に関するお知らせ)

脳卒中で通院歴のある患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会高槻病院脳神経内科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

急性期から回復期へ転院した脳卒中患者の退院時機能転帰に関連する因子の後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院脳神経内科 医員 荒木 健

3. 研究の目的と意義

愛仁会グループの当院およびリハビリテーション病院では、急性期から回復期へと一貫した医療連携体制のもとで脳卒中患者の診療を行っています。そこで、それらの臨床情報について後ろ向きの調査をすることによって、退院時の転帰に関連する因子を同定することが出来ると考えています。本研究の成果により、脳卒中発症後の予後予測の精度向上や、より適切なリハビリテーション計画の立案に役立つことが期待されます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2021年1月1日～2025年12月31日の期間に当院で脳卒中の診断を受け、愛仁会リハビリテーション病院にリハビリ転院した患者を対象とする。

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2027年3月31日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者情報、家族背景、現病歴、併存症、当院での臨床経過、リハビリテーション病院での臨床経過に関する情報です。

(5) 方法

電子カルテより情報を収集し解析します。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術

雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会高槻病院脳神経内科
担当者：荒木 健
住所：大阪府高槻市古曾部町 1-3-13
TEL：072-681-3801 FAX：072-682-3834
E-mail：araki.takeshi@aijinkai-group.com